

公民館だより Toyosato

軽トラ市、コミュニティ主催事業で初の開催 海里交流で会場賑わう 多彩なパフォーマンスも大好評



11月5日、公民館駐車場にて軽トラ市を開催しました。このイベントは、これまで地域づくり事業の一環として、JA豊里支店主催の収穫祭とのコラボで開催していましたが、今回から豊里コミュニティ推進協議会の単独事業として実施。協議会主催事業としては、初めての開催です。今回は、15台の軽トラと3つのテントが軒を連ね、地元の農家のほか石巻市や栗原市などからも海産物を扱うお店が出演。海と里の交流が実現し大変喜ばれました。また、今年も伝承郷土料理「けの汁」のほか、ドーナツ、ポップコーン、縁日コーナーなど、色々な出店に大勢の客で賑わいました。



農産物、海産物の海里交流を初め、けの汁やドーナツ、ポップコーン、縁日コーナーなど、多彩な出店で大盛況。多くの客で賑わう。

午前10時、軽トラ市がスタートし、続いて繰り出した多彩なパフォーマンス。舞台前にはたくさんの観客でいっぱいになり、拍手や歓声の中で大いに楽しんでいました。



イベントを盛り上げるためにマジックショーをはじめヒップホップやレクダンス、和太鼓、よさこいなどのパフォーマンスで会場大いに沸く

豊里コミュニティ推進協議会
豊里公民館広報
12月号
平成29年12月1日発行

ステージは、小・中学生を中心としたマイタウンのヒップホップやよさこいでスタートし、切れの良い演技を披露。続いて勇壮な豊里風太鼓や息の合ったレクダンス、躍動感溢れるよさこい華幻の演舞など大いに盛り上がりました。舞台の最後を飾り、妖術使い「じゃがりこ」のマジックショーでは、摩訶不思議なプロの技に驚きの声や拍手が響き、多彩なパフォーマンスに会場大満足の様子でした。

ステージ終了後、会場のテント脇でじゃがりこがバルーンアートをプレゼント。子どもたちの長い行列ができました。



イベントの盛り上がりのピークは、もちとお菓子まき。大勢の客が舞台前に集結し、子どもも大人も歓声をあげながら大興奮。大成功のうちに軽トラ市が終了しました。



楽しさ満喫の軽トラ市で、もちとお菓子まきに自然に笑顔がこぼれる

地域活性化の実践状況を学ぶ

～コミュニティ推進協・地域づくり研修実施～



及川浅水センター長の講話を聴く

11月12日～13日、コミュニティ推進協議会・地域づくり委員会で地域活性化先進地を視察・研修しました。コミュニティビジネスの先駆、浅水ふれあいセンターの及川センター長の講話を聴いた後、三滝堂道の駅を視察。翌日は、震災を乗り越え、新社屋を竣工させた



及善蒲鉾店見学 社長から説明を受ける



さんさん商店街の誕生と現況を視察及善蒲鉾店の及川社長の地域復興に寄せる熱い思いを聴き、南三陸さんさん商店街の成り立ちと現状を阿部組合長に伺いました。

そのあと女川のまちなか交流館に向かい、震災と今後の復興の現状等を視察。地域づくりの貴重なヒントとなる有意義な研修でした。



女川まちなか交流館で震災復興を見学

大きなサツマイモとれました -TYCキッズ交流事業 収穫作業実施-



TYCキッズ交流事業では、今年のテーマである体験学習として、野菜づくりに取り組んでいます。

サツマイモの収穫時期を迎え、11月3日、米山町西

野の「スマイル農園」にキッズを含めて20名が収穫作業を行いました。

畑の土は硬めで掘り起こすのは大変でしたが、それでも子どもたちは一生懸命

に取り組み、収穫の喜びを味わいました。中には一抱えもある大物もあり、歓声が上がりました。



こ育ちなまに大き

基本操作の習得めざす パソコン教室開講

11月6日(月)、登米市視聴覚研修センターにおいて、パソコン教室を開きました。

この講座は、基本操作を学ぶ初心者向けの内容で、講師には前年同様及川宗峰先生にお願いしました。

開講式では6名の皆さんが参加し、自己紹介と最近自分がはまっていることを述べ合いました。

講座に入る前には、頭を



リラックスする意味で簡単なミニゲームを行い、基本操作に入りました。

また、翌日には第2回目の講座を開催。10名の受講生が参加し、本格的に講座に入り、熱心に学びました。

パークゴルフ 二種目に熱戦展開

-第7回市民交流スポーツ大会開催-



豊里地区体育協会主催(公民館共催)の第7回市民交流スポーツ大会は、11月5日(日)、パークゴルフが豊里水辺の公園、グラウンドゴルフが公民館脇運動場を会場にそれぞれ開催され、参加者70名が熱戦を繰り広げました。

各選手ともに日頃の練習の成果を十分に発揮。二つ

の会場それぞれに好プレーが続出しました。

成績は次のとおり。

◎パークゴルフの部 (敬称略)

順位	男子の部	女子の部
優勝	西條 十郎	佐竹とみ子
準優勝	高橋 孝範	高橋 春枝
第3位	大森 啓二	佐々木恵子

◎グラウンドゴルフの部 (敬称略)

順位	男子の部	女子の部
優勝	今野 栄治	鈴木 敏子
準優勝	及川 賢	高橋 栄子
第3位	佐々木喜秋	遠藤ケイ子



囲碁 将棋 サークルの集い

会話に対局に楽しい時間を過ごす

11月19日、公民館和室において、第10回囲碁将棋サークルの集いを開催しました。

今回は、小学生5人を含む14名の皆さんが参加し、対局に、会話に、そして研究に楽しい時間を過ごしました。

サークルは、共通の趣味

を持つ集まりとあって、いつも愉快的な会話があり、楽しい雰囲気の中で交流が行われています。

この日も高齢者の方が小学生を指導する微笑ましい様子が見られました。

囲碁・将棋に興味のある方は公民館(☎76-2237)へ。

12月の公民館行事

月日	行事内容	場所
12月2日(土)	パンづくり教室	多目的研センター
12月4日(月)	女性セミナー	公民館研修室
12月8日(金)	歌声喫茶	多目的研センター
12月9日(土)	子どもお菓子づくり教室	多目的研センター
12月10日(日)	囲碁・将棋サークル	公民館和室
12月11日(月)	パソコン教室(12日も)	視聴覚センター
12月14日(木)	寄せ植え教室	公民館中ホール
12月16日(金)	親子クッキング教室	多目的研センター
12月19日(火)	パソコン教室	視聴覚センター
12月21日(木)	いりかぼな教室	平筒沼学習館
12月26日(火)	TYCキッズ交流	豊里公民館

編集後記

早いもので今年もあと1ヵ月足らずとなりました。

今年は異常気象が目立つ年で、10月に2週続けて大型の台風が直撃しました。

10月22日に予定していた登山の集いは、台風21号接近による悪天候により、中止のやむなきに至りました。

登山の集いは今年で30回になる記念イベントであり、根強い人気の伝統行事ですが、自然の猛威には抗し難く、残念なことになってしまいました。来年は好天のもとで楽しい登山になることを願っています。

何かとせわしい時期です。体調管理に十分注意のうえ、ご愛下下さい。(佐々木)

豚肉のヨーグルト味噌焼きなど5品を調理 ～第3回料理教室を開催～



11月16日、多目的研修センター調理室において、9名の受講生が参加し、第3回料理教室を実施しました。今回は、豚肉のヨーグルト味噌焼きを主菜に、れんこんのマヨチップ、ささみとキュウリの梅風味塩昆布和え、シーチキンと野菜のシチューで、デザートにはリンゴとアーモンドのケー

キに取り組みました。肉や野菜の素材を生かす調理のコツを教わりながら、おいしそうな5品が完成しました。



豊里小5年生 鮭の捕獲と採卵を見学

11月7日、豊里小・中学校5年生児童54名が鴛波洗堰で行われている鮭の捕獲と、東和町米谷の大嶺ふ化場の採卵を見学しました。豊里小・中学校5年生児童は、毎年2月に鮭の稚魚の放流体験を行い、自然と命の大切さを学んでいます。今回の見学は、稚魚放流に至るまでの鮭の捕獲や採卵の様子を学びます。鮭の捕獲は、旧北上川を遡上する鮭を叉手網(さであみ)を使い、熟練の技で

捕まえる伝統的な漁法です。実際に漁を見た子どもたちは、一度に7～8匹もすくい取る名人芸に歓声をあげていました。鴛波洗堰をあとにし、次に向かったのは東和町米谷の北上漁協大嶺ふ化場です。ふ化場では、捕獲された鮭を選別し腹を割いて採卵。精子をかけて受精卵を作り、水槽で育てるまでの一連の作業を実際に学びました。受精卵は数ヶ月を経て稚魚となり、放流を待ちます。

とよさとの 人間国宝 世界遺産

豊里が誇る素晴らしい人物や場所を発掘し、顕彰する、その名も大きく『豊里の人間国宝と世界遺産』。今回、人間国宝には、河川環境の保全に尽力し、鴛波洗堰での鮭漁にほぼ半世紀、鴛波の武山辰雄さん。世界遺産には、北上川と旧北上川の分流施設で、構造的に全国でも貴重で価値ある鴛波洗堰の登場です。あなたの周りの凄い人や珍しい行事・文化、ここぞと思う場所を推薦して下さい。取材に伺います。



とよさとの 人間国宝 洗堰の鮭漁50年、鮭獲り名人 武山辰雄さん(鴛波)

武山辰雄さんは昭和7年生まれの85歳。河川環境の保全と鮭育種のため、鴛波洗堰で鮭を採捕すること50年、鮭獲り名人です。鮭は生まれ育った川へ帰る性質がありますが、河川改修やダム建設など周辺環境が大きく変化し、鮭を守り育てていくには「人工ふ化放流」が不可欠となっています。武山さんの仕事は、その第一段階の遡上する鮭の採捕で、熟練の技を駆使します。採捕された鮭はふ化場に運ばれ、採卵後受精卵を作り、約2ヵ月をかけてふ化させます。さらに1ヵ月ほど育てて放流します。鮭の採捕には、県知事の特例の許可が必要で、武山さんはその数少ない免許保持者の一人です。



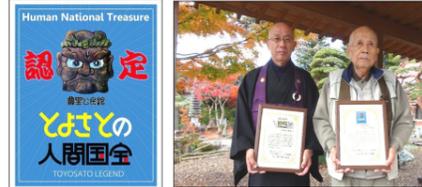
大正5年着工、昭和7年に完成した北上川と旧北上川を分流する歴史的な施設です。大きさは、延長37m、水通し部は各門幅0.94mで18門あり、高さ1.35mです。構造は、自然流下により水流を一定量

とよさとの 全国的に貴重で価値ある施設 世界遺産 鴛波洗堰

分水するオリフィス式に、水量が多いときはその上を越えて流れる越流部を併せ持つ、全国でも極めて貴重で価値のある施設です。初夏には天然の稚鮎、秋には遡上する鮭漁が盛んに行われます。堰は、国土交通省が整備した北上川河川歴史公園内にあり、素晴らしい環境に恵まれています。



とよさとの 人間国宝 武山 正道 さん 認定書をお届けしました 世界遺産 みごとな庭園 香林寺



竈神や民俗資料の保存に尽力し、平筒沼学習館の基礎を築いた武山正道さんに認定書をお届けしました。また、香林寺の遺産認定証は武山正廣住職にお届けしました。



シニアいきいきセミナー移動研修 蔵の町並みと窯元の技を堪能



10月20日、シニアいきいきセミナー第4回学習会を開催しました。今回のセミナーは、柴田郡村田町で行われている「蔵の陶器市」への移動研修で、35名の皆さんが参加しました。当日は、あいにくの雨で

したが、村田町の町並みや蔵の陶器市の成り立ちなど、説明を聞きながら出発。途中、東北自動車道の村田付近の事故のため7キロ渋滞との情報が入り、別道を走行して30分ほど遅れて会場に到着しました。会場は、重厚な店蔵が建

ち並び、その蔵ごとに個性的でみごとな陶器の数々が陳列されていました。中には、一つの蔵に10件以上の窯元の作品が展示されているところもあり、会場全てを見て回るのが難しい状況でした。今年は、全国から75の窯元が出演しており、参加の皆さんは好みの陶器を選ぶのも一苦労。気に入った品を買い求めています。昼食後、「道の駅村田」と「村田町歴史みらい館」に立ち寄り、買い物を楽しんだり玄昌石板に描かれた絵の展示会を鑑賞しました。また歴史未来館では、村田町出身のオリンピック重量挙げ金メダリストの三宅義信氏の顕彰碑や、村田地方の歴史資料を見学しました。

ひとくち 蔵の 陶器市

柴田郡村田町は、江戸末期から紅花交易など商人の町として栄え、重厚な店蔵(たなぐら)と門が一對に連続する景観で、みちのく宮城の小京都と呼ばれる。現在は空き店舗が目立つようになり、この店蔵を現代に活かそうと始まり、今年で17回目を数える。東北・関東を中心に全国の窯元が集結。3日間開催。



品定めも迷うほど みごとな陶器の数々

豊里地区 市民文化祭

登米市豊里文化協会(八木しみ子会長)主催の平成29年度登米市豊里地区市民文化祭は、10月27日から10月29日までの3日間、豊里公民館を会場に開催されました。大ホールでは、ユニークな写真展をはじめ、保育園や幼稚園の絵。児童クラブや放課後子ども教室の絵と工作。小中学校の書と絵画。老人保健施設やグループホーム、デイサービス等の書や壁画、貼り絵などの力作。芸術的でみごとな書や手芸、刺繍などの作品。生け花、パステルアート、吊し飾りなどが展示されました。



多彩ですばらしい作品の展示会場

すばらしい唄と踊りに満場喝采

平成29年度芸能発表会、華やかに開催



10月29日(日)、公民館中ホールにおいて、芸能発表会が華麗に開催されました。本年も豊里風太鼓がオープニング。主催者の文化協会八木会長と共催のコミュニティ推進協議会三浦副会長の挨拶のあと、豊里保育園、豊里幼稚園の特別出演があり、元気な演舞を披露

して会場から盛んな拍手と声援があがりました。また、熊谷盛廣登米市長もお祝いに駆けつけ、演技を初め、展示作品を楽しんでいました。今年の発表会は、スタートを飾った風太鼓の勇壮な演技。特別出演の保育園と幼稚園のかわいらしい演舞。25曲の優雅であでやかな舞踊と躍動的なよさこい演舞。美しいハーモニーで魅了したコーラスや、プロ級の歌唱力のカラオケ。見事な技



開会のあいさつをする文化協会八木会長(左)、コミュニティ協 三浦副会長(中央)と祝辞を述べる熊谷市長(右)

量の三味線演奏に加え、優美で流れるようなフラダンスなど、多彩な演目が披露されました。会場は今年も常に満席状態。全体が一つになって、それぞれすばらしい演技に酔いしれ、大いに盛り上がりました。



躍動感あふれる幼稚園児のよさこい



美しいハーモニーを披露「赤いくつ」